

擬 木 橋

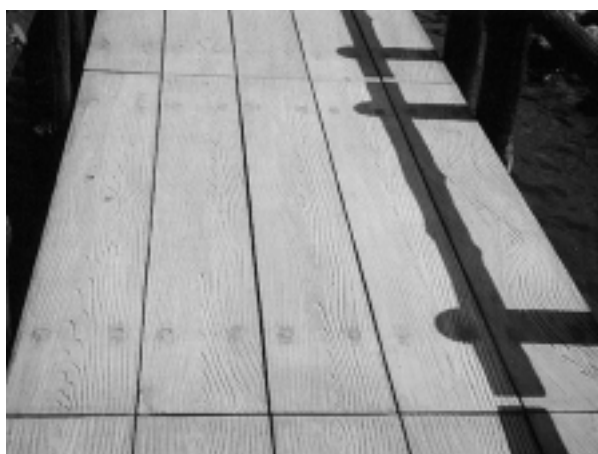
手創り擬木橋

同社は明治22年創業以来、100有余年、人々に潤いと安らぎを与える「手創りの擬木」製品を開発、擬木・擬岩のパイオニアに恥じない技術の研鑽に努めている。がん丈な構造、あらゆる空間に調和する形態、温みのある仕上がりなどは手創り仕事ならではの特徴。

同社の「橋」は、落ち着いた色調と、手創りならではの自由なデザインが橋の存在感を一層アピールする。仕上げの美しさを追求する技術力が周囲の自然を引き立てる。様々な橋施工の実績もあり、バリエーションの豊かさが自慢という。



勝沼町 健康公園



府中市 郷土の森 2000×5000 H600